

第73期 株主通信

平成26年4月1日 ▶ 平成27年3月31日

 **NFKホールディングス**
NFK Holdings Co.,Ltd.

証券コード：6494

当社の強み | Our Strengths

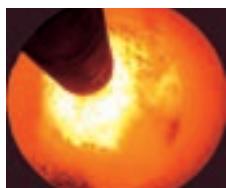
- ① 卓越した技術力
- ② カスタムメイド
- ③ 長年にわたり培った製品信用力
- ④ 優良な顧客基盤
- ⑤ ファブレスで柔軟な経営

株式会社NFKホールディングスは、最先端技術を社会に提供し、地球環境保全と循環型社会の実現に貢献するとともに、株主の皆様は勿論、企業を支えるお客様や取引先、社員、地域社会等の全てのステークホルダーの繁栄を目指して事業活動を行ってまいります。

プラントエンジニアリング事業 Plant Engineering

- 産業機械関連
- 石油関連
- 環境関連

主な販売先 セメント関連企業
石油化学関連企業



ロータリーキルン 燃焼状態

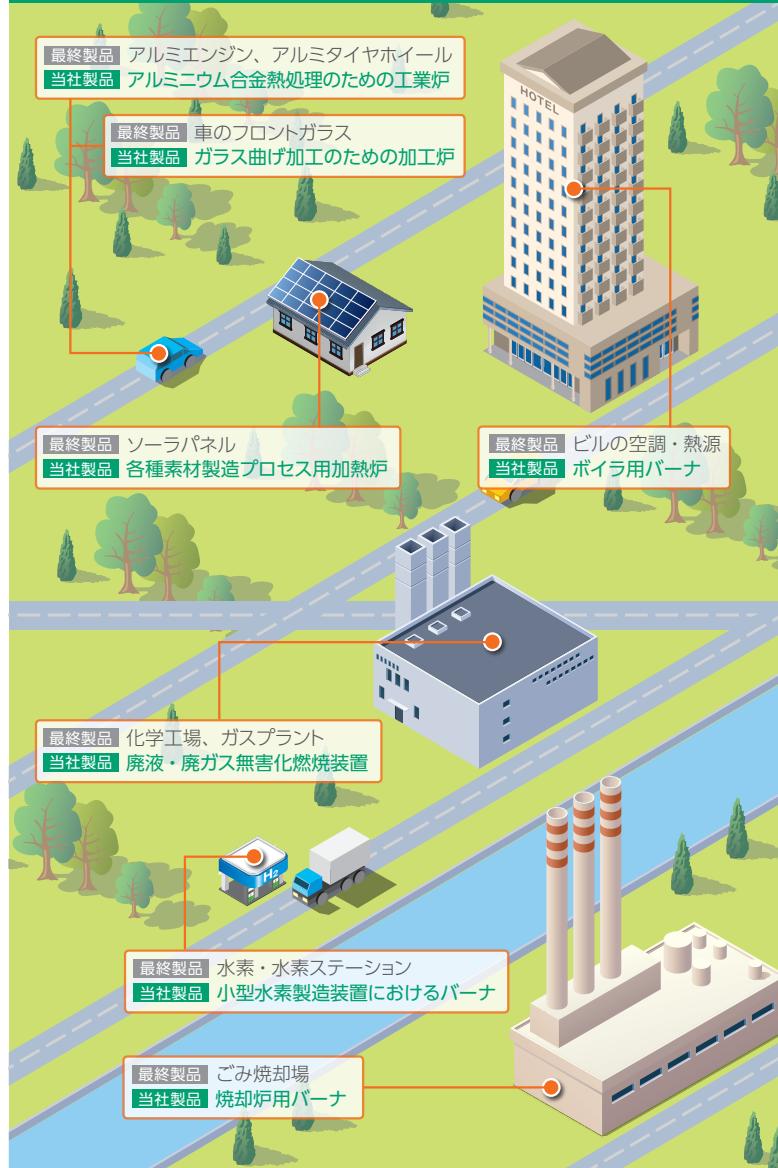


空気加熱炉

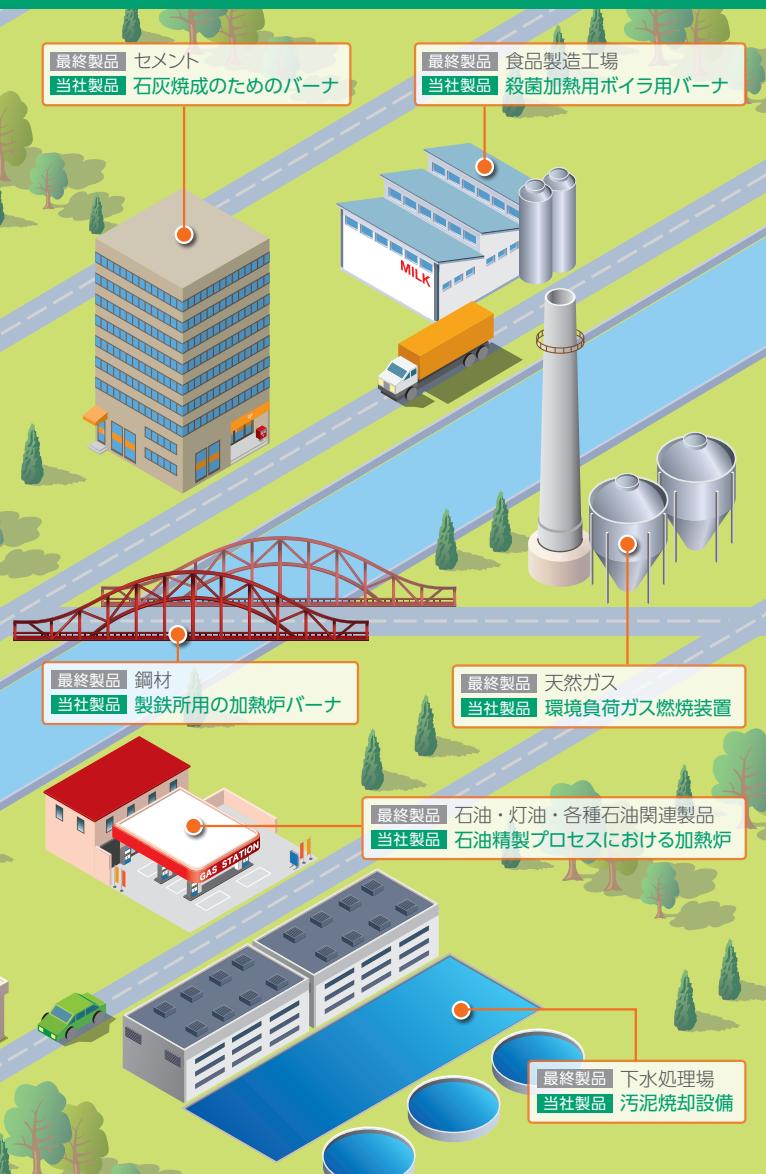


廃液 & 廃ガス燃焼装置

1950年の創業以来、私たちは燃焼機器関連事業を柱に、常に世界に確固たる地位を築きました。私たちは今、地球環境保護を最サービスの開発・販売を手掛けることで、新しい未来の扉を開く



代の先端をリードする技術開発に努めてまいりました。そして業重要テーマとする省エネルギーや低環境負荷に貢献する製品やうとしています。



燃焼機事業 Combustion Equipment

- 金属加熱関連
- ボイラ関連

主な販売先 大手ボイラメーカー
鉄鋼関連企業
窯業関連企業



ULN型低NOxバーナ



ガラス熱交換器



連続焼鈍設備用HR-SRTバーナ

工業炉事業 Industrial Furnace

- 自動車関連
- 金属加工炉関連

主な販売先 大手自動車メーカー
金属加工関連企業
熱処理関連企業



バスケットレス多段回転炉



2階建AL鋳物T6熱処理炉



多目的合金鋼バッチ炉

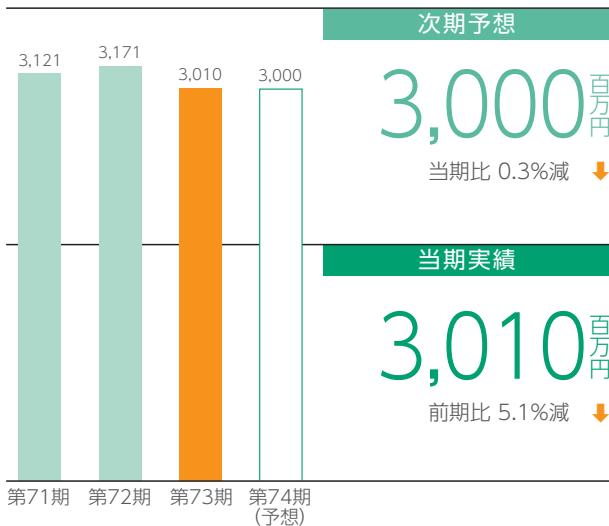
決算総括 | Executive Summary

- 4期連続の当期純利益を計上
- 1株当たり1円の配当を継続

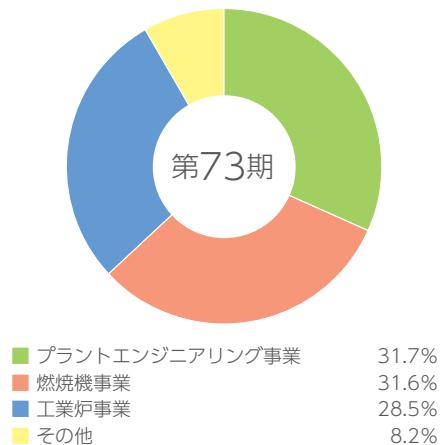
- Point 1 厳しい環境の中、当期純利益を確保
- Point 2 一部不採算案件による売上総利益の減少
- Point 3 株主配当の継続

売上高

(単位：百万円)



事業別売上高構成比



当冊子より詳しい決算情報などは当社IRサイトをご覧ください。

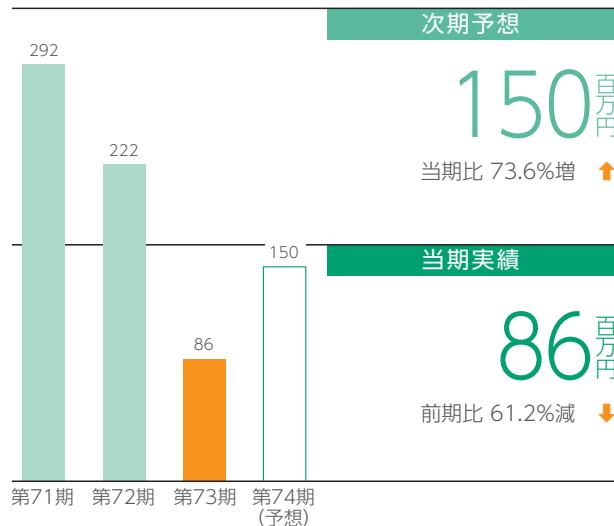
<http://www.nfk-hd.co.jp/ir/> または

NFK IR

検索

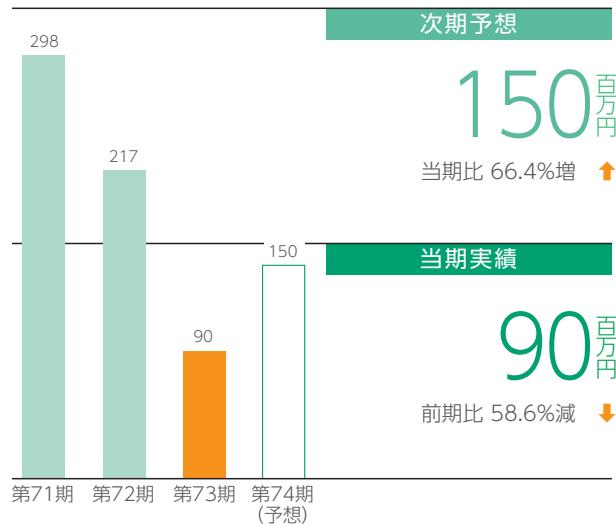
営業利益

(単位：百万円)



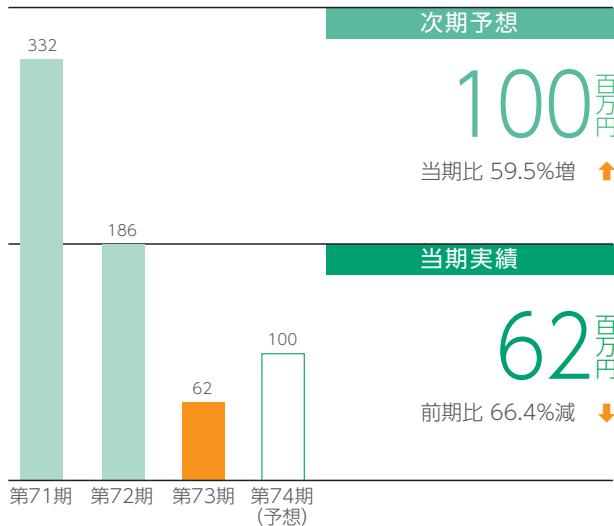
経常利益

(単位：百万円)



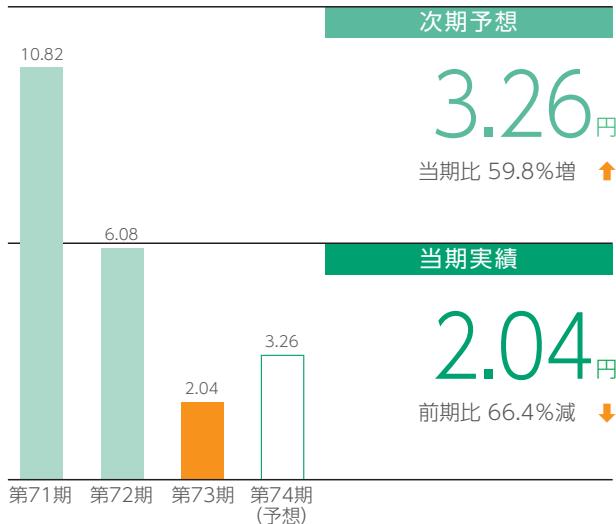
当期純利益

(単位：百万円)



1株当たり当期純利益

(単位：円)



株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに当社第73期(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)の営業の概況をご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後ともご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成27年6月

代表取締役社長

関口 陽介



当期の経営環境と連結業績について

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融緩和策を背景に、企業業績や雇用・所得環境が改善し、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。その一方で、消費税増税や為替変動に起因する物価上昇などによる個人消費の停滞が継続しており、景気の先行きについては不安定感を抱えた状況で推移いたしました。海外におきましては、米国において企業業績や個人消費が底堅く推移し、また、ユーロ圏の景気も緩やかに回復傾向を示す一方、一部地域における政治情勢の混迷や、新興諸国の景気減速・成長鈍化といった下振れリスクも存在しており、依然として先行き不透明な状況が続きました。

当社グループにおきましては、前連結会計年度に受注したマレーシア向け大型インシネレータなどがあったものの、国内外共に受注は低水準に止まっており、非常に厳しい環境下での事業運営を迫られることとなりました。

このような状況の中、当社グループでは、平成26年4月にスタートさせた「16中期経営計画」に基づき、「燃焼装置関連事業の海外展開強化」、「市場ニーズに対応した新商品の開発」、「安定配当の実現」、「コンプライアンス及びコーポレート・ガバナンス重視の徹底」の4つの経営基本方針と「海外売上比率50%」、「新技術新商品の創出」、「国内基盤固め」、「トータル原価の削減」の4つの重点戦略を掲げて全社を挙げて取り組んでまいりました。しかしながら、一部の大型案件において

収益率が想定を大きく下回ったことなどから、当連結会計年度の業績は、売上高30億1千万円（前年比5.1%減）、営業利益8千6百万円（前年比61.2%減）、経常利益9千万円（前年比58.6%減）、当期純利益6千2百万円（前年比66.4%減）となっております。

次期の見通しについて

わが国経済の先行きにつきましては、政府の経済対策並びに日本銀行の金融緩和政策を背景に、引き続き国内景気の回復が期待される一方で、世界経済の動向などの懸念材料もあり、依然として先行き不透明な厳しい状況が続くものと考えられます。

このような中、当社グループは、年度計画の実現に

向け、さまざまな施策を実行してまいります。以上によりまして、次期の通期連結業績予想につきましては、売上高は30億円、営業利益は1億5千万円、経常利益は1億5千万円、親会社株主に帰属する当期純利益は1億円を見込んでおります。

利益還元方針と配当について

当社は、株主の皆様への利益還元を充実させていくことを経営の最重要課題の一つに位置づけ、安定的な企業成長と経営環境の変化に対応するために必要な財務基盤を構築すべく株主資本の充実を図りながら、収益動向とのバランスに配慮した利益配分を行うことを基本方針としております。

16中期経営計画

経営基本方針

- ① 燃焼装置関連事業の海外展開強化
- ② 市場ニーズに対応した新商品の開発
- ③ 安定配当の実現
- ④ コンプライアンス及びコーポレート・ガバナンス重視の徹底

① 海外売上比率 50%へ

② 新技術・新商品の創出

③ 国内基盤固め

④ トータル原価の削減

持続的成長を目指す

当連結会計年度の配当につきましては、上記方針に基づき、財務状況並びに業績などを総合的に勘案し、1株当たり1円の期末配当を実施することといたしました。

また、次期の配当につきましても、期末配当1円を予定しております。

株主の皆様におかれましては、今後ともご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。



新製品情報

NFK HiCDFバーナ High momentum Coal Diffusion Flame Burner 納入開始
(ロータリーキルン用ハイモーメンタム 微粉炭バーナ)

NFK HiCDFバーナはバーナに供給される1次空気の流速を増加させ、流量を減少させることにより優れた特長を実現しました。

微粉炭供給チャネルの内側と外側にそれぞれ旋回流及び直進流の1次空気チャネルを配備しており、その組合せにより、様々な温度パターンの火炎を形成させることが可能となっています。

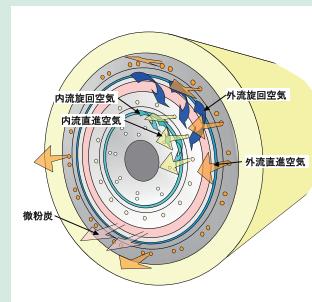
これにより以下の3つの特長を実現しております。

- ① 高い火炎制御性
- ② 高い燃焼効率
- ③ 優れた低NOx性能

また、これまで同様に副燃料（廃プラスチック等の廃棄物等）が同時に供給されるケースにも対応しており、その燃焼性能についても従来型より大きく向上しております。



NFK HiCDFバーナ



先端ノズル構造



1次空気の直進/旋回流量比の違いによる火炎パターンの変化

■ 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当連結会計年度 平成27年3月31日現在	前連結会計年度 平成26年3月31日現在
資産の部		
流動資産	3,125	3,548
固定資産	1,157	1,074
有形固定資産	867	884
無形固定資産	6	7
投資その他の資産	284	182
資産合計	4,283	4,623
負債の部		
流動負債	789	1,138
固定負債	418	455
負債合計	1,208	1,594
純資産の部		
株主資本	2,625	2,593
資本金	2,131	2,131
資本剰余金	40	40
利益剰余金	454	422
自己株式	△ 0	△ 0
その他の包括利益累計額	449	435
純資産合計	3,074	3,029
負債純資産合計	4,283	4,623

■ 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	当連結会計年度 自平成26年4月1日 至平成27年3月31日	前連結会計年度 自平成25年4月1日 至平成26年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	502	△ 35
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 118	△ 66
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 396	304
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 1	1
現金及び現金同等物の増減額	△ 14	202
現金及び現金同等物の期首残高	1,764	1,561
現金及び現金同等物の期末残高	1,750	1,764

■ 連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	当連結会計年度 自平成26年4月1日 至平成27年3月31日	前連結会計年度 自平成25年4月1日 至平成26年3月31日
売上高	3,010	3,171
売上原価	2,281	2,278
売上総利益	728	892
販売費及び一般管理費	642	669
営業利益	86	222
営業外収益	6	6
営業外費用	3	12
経常利益	90	217
特別利益	1	4
特別損失	0	0
税金等調整前当期純利益	91	222
法人税等	29	35
少数株主損益調整前当期純利益	62	186
当期純利益	62	186

■ 連結包括利益計算書

(単位：百万円)

科目	当連結会計年度 自平成26年4月1日 至平成27年3月31日	前連結会計年度 自平成25年4月1日 至平成26年3月31日
少数株主損益調整前当期純利益	62	186
その他の包括利益	13	17
その他有価証券評価差額金	△ 7	17
土地再評価差額金	21	—
包括利益	76	203
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	76	203
少数株主に係る包括利益	—	—

会社概要

社名 株式会社NFKホールディングス
 設立 昭和25年(1950年)4月12日
 資本金 21億31百万円
 従業員数 93名(連結)
 事業内容 持株会社(工業炉燃焼装置関連事業)
 事業所 神奈川県横浜市鶴見区尻手二丁目1番53号
 上場市場 東京証券取引所 JASDAQ(コード番号:6494)

連結子会社

● 日本ファーンエス株式会社

所在地	資本金	議決権比率
横浜市鶴見区	100百万円	100%

● 株式会社ファーンエスES

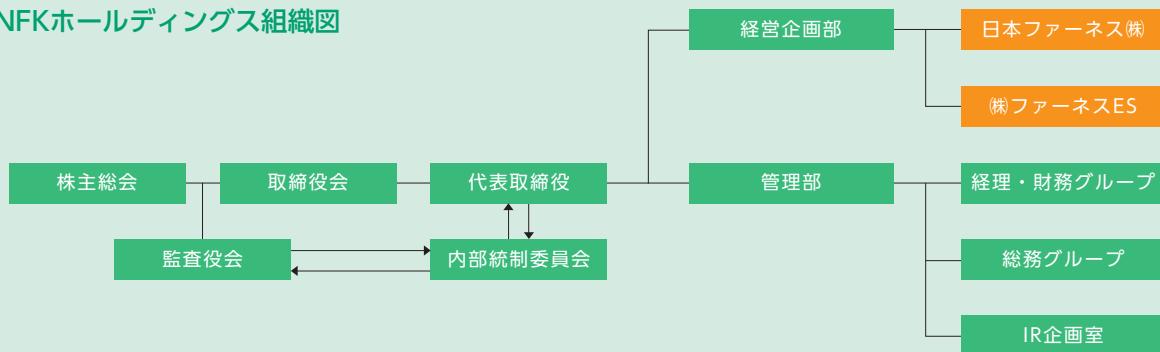
所在地	資本金	議決権比率
横浜市鶴見区	20百万円	100%

役員

役職	氏名	担当及び重要な兼職の状況
代表取締役社長	関口 陽介	日本ファーンエス株式会社 代表取締役社長
取締役	戸羽 光二	
取締役	古池 政巳	
取締役	田端 雅和	株式会社スコラ・コンサルト 非常勤監査役 株式会社エザークロップ 代表取締役社長
取締役*	宮原 英輔	オリンピア工業株式会社 代表取締役社長 九州オリンピア工業株式会社 代表取締役社長
取締役*	田中寿一郎	田中法律会計事務所
監査役	岡崎 稔	日本ファーンエス株式会社 監査役
監査役*	笹原 信輔	一橋総合法律事務所 パートナー弁護士
監査役*	辻 高史	あすなる監査法人 代表社員

(注) *印の役員は社外取締役及び社外監査役であります。

(株)NFKホールディングス組織図



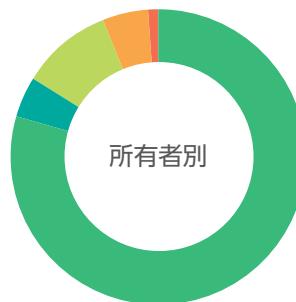
株式の状況

発行可能株式総数	118,610,000株
発行済株式総数	30,713,342株
株主数	10,439名

大株主 (上位10名)

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
日本証券金融株式会社	1,520,000	4.95
オリンピック工業株式会社	1,060,000	3.45
松井証券株式会社	742,800	2.42
株式会社SBI証券	659,300	2.15
マネックス証券株式会社	553,532	1.80
坂本 光義	470,000	1.53
渡邊 新一	320,000	1.04
竹内 祥晃	290,000	0.94
門之園純博	253,000	0.82
松浦 行子	225,000	0.73

所有者別・所有株数別分布状況



個人・その他	79.55%
その他国内法人	4.39%
証券会社	10.18%
金融機関	4.95%
外国人	0.93%
自己株式	0.00%

1,000単元以上	26.33%
500単元以上	9.00%
100単元以上	28.93%
50単元以上	11.21%
10単元以上	19.04%
1単元以上	5.49%
1単元未満	0.00%



IR NEWS

東証IRフェスタ2015に出展いたしました

個人投資家と上場企業との価値あるコミュニケーションの機会の場合として、東京証券取引所主催の「東証IRフェスタ2015」が開催され、当社も出展いたしました。

本イベントでは、企業ブースを出展したほか、会社説明会を実施し、多くの個人投資家の皆様にご参加いただきました。

開催日時 2015年3月13日(金)～14日(土)

開催場所 東京国際フォーラム



会社説明会の資料につきましては、右記URLにてご覧いただけます。http://www.nfk-hd.co.jp/ir/data/pdf/2015/fiesta_2015.pdf

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

基準日

○ 定時株主総会 毎年3月31日

○ 中間配当 毎年9月30日

○ 期末剰余金配当 毎年3月31日

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号

郵便物送付先 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

(電話参照先) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の
全国各支店で行っております。

単元株式数 100株

公告方法 電子公告

ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告
による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に
掲載いたします。

公告掲載URL (<http://www.nfk-hd.co.jp>)

- 住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

- 株主様のご住所・お名前に関する文字についてのご案内

株券電子化実施に伴い、株主様のご住所・お名前の文字に、株式会社証券保管振替機構(ほふり)が振替制度で指定していない漢字等が含まれている場合は、その全部または一部をほふりが指定した文字またはカタカナに変換して、株主名簿にご登録いたしております。このため、株主様にご送付する通知物の宛先が、ほふりが指定した文字に置換えられる場合がありますのでご了承ください。株主様のご住所・お名前として登録されている文字については、お取引の証券会社等にお問い合わせください。

 株式会社NFKホールディングス

<http://www.nfk-hd.co.jp>

 UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



森林に配慮して適切に管理された
森林認証紙を使用しています。



環境に配慮した植物油
インキを使用しています。

ホームページのご案内

NFKホールディングス HP



<http://www.nfk-hd.co.jp>

日本ファーンエス HP



<http://www.furnace.co.jp/>